

日本史特殊講義4B－Ⅱ

科目ナンバリング JPH-208
選択必修 2単位

山本 英貴

1. 授業の概要(ねらい)

江戸幕府の5代将軍綱吉・6代家宣・8代吉宗は、もとは館林・甲府・紀州の各藩主であった。彼らは藩主から將軍職を継いだ際、それぞれ自身の家臣を幕府の旗本・御家人として編入した。それにともない、この時期に旗本・御家人の数が増加するが、それに見合った就職先は設けられなかった。その結果、職に就けない旗本・御家人が増加する。そこで、幕府は彼らを就職させるための人事制度を整備していく。本授業では、その人事制度の変遷について説明する。

2. 授業の到達目標

江戸幕府の人事政策とその問題点について理解する。

3. 成績評価の方法および基準

中間・期末の両テスト

4. 教科書・参考文献

教科書

山本英貴 『旗本・御家人の就職事情』(2015年) 吉川弘文館

5. 準備学修の内容

指定した教科書の次回の授業範囲を読み、大まかな内容を理解しておくこと。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- | | |
|--------|-------------------------|
| 【第1回】 | 本授業の説明 |
| 【第2回】 | 旗本・御家人の存在形態 |
| 【第3回】 | 就職難の始まり-増加する幕臣たち |
| 【第4回】 | 就職難の始まり-徳川吉宗の就職対策 |
| 【第5回】 | 就職難の始まり-区分される御家人 |
| 【第6回】 | 小普請組の形成過程 |
| 【第7回】 | 小普請の就職活動 |
| 【第8回】 | 中間テストとまとめ |
| 【第9回】 | 移りゆく人事政策-田沼時代の人事制度 |
| 【第10回】 | 移りゆく人事政策-小普請組の改革 |
| 【第11回】 | 移りゆく人事政策-家格令の内容と運用 |
| 【第12回】 | 立身出世を目指した男たち-堀内氏有と湯之奥金山 |
| 【第13回】 | 一つの職に異なる存在 |
| 【第14回】 | 人事の本質 |
| 【第15回】 | 期末テストとまとめ |